



RAZER SEIREN V2 X

マスターガイド

ノイズの中でも伝わる明瞭な音声で他の配信者の一歩先を行きましょう。
生き生きとした音声を届けるために必要な機能が揃った、配信環境に最適な USB マイク、Razer Seiren V2 X が音声を確実に伝達します。

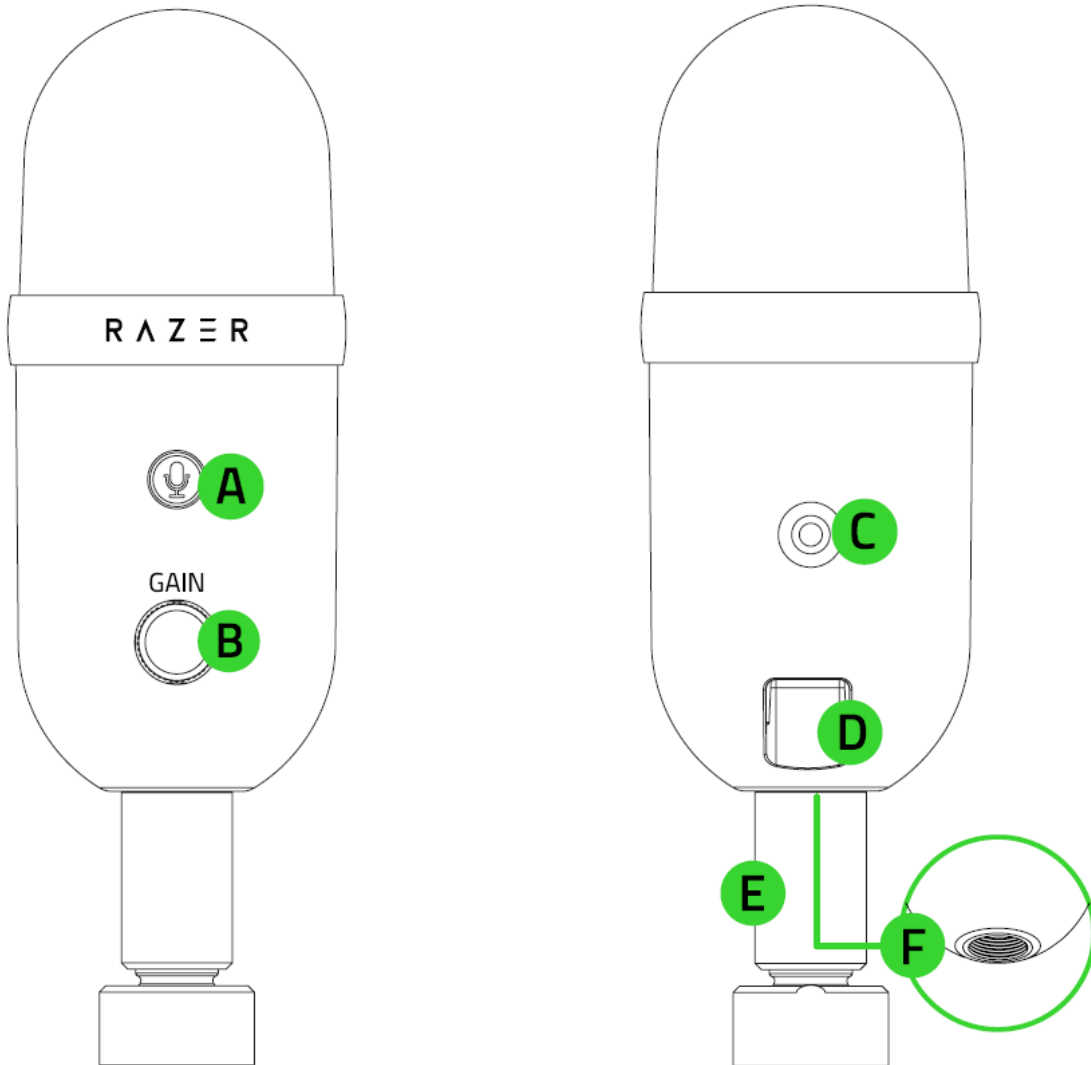
目次

1. パッケージ内容 / 必要なもの	3
2. 保証付き	5
3. 技術的な仕様	6
4. はじめに	7
5. マイクの使い方	9
6. RAZER SEIREN V2 X の設定	10
7. 使用上の注意とメンテナンス	22
8. 法的権利	23

1. パッケージ内容 / 必要なもの

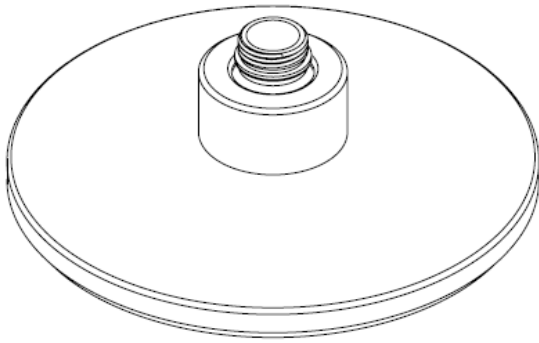
パッケージ内容

- Razer Seiren V2 X

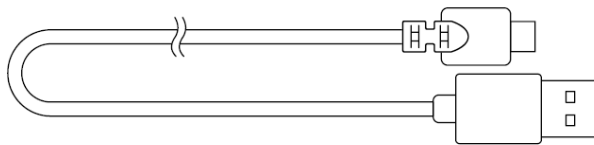


- A. マイクミュートボタン
- B. マイクゲインコントロールノブ
- C. 3.5 mm ヘッドフォン用ポート
- D. Type-C ポート
- E. サポートロッド
- F. スレッドマウント

- デスクスタンドベース



- Type C – Type A ケーブル



- 重要な製品情報ガイド

必要なもの

製品要件

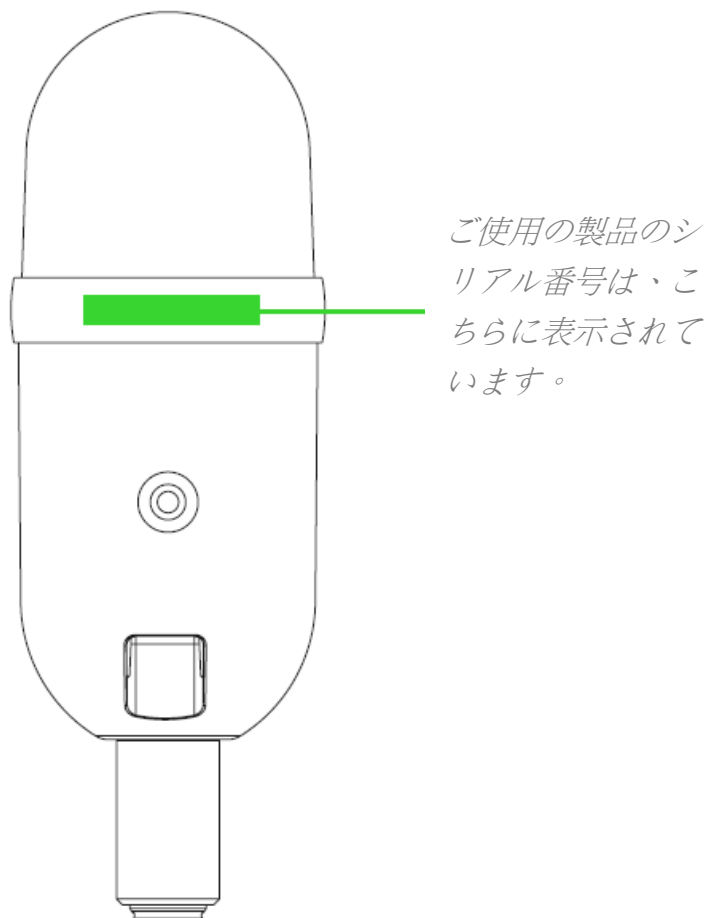
- 空きの USB ポートがあるコンピューター

Razer Synapse 動作要件

- Windows® 10 64 ビット (以降)
- インターネット接続 (ソフトウェアインストール用)

2. 保証付き

お手元の製品は限定 1 年の保証付きです。こちらに登録してデバイスをさらに活用し、Razer の特典を手に入れましょう: razerid.razer.com



不明な点は Razer サポートチーム support.razer.com にお問い合わせください

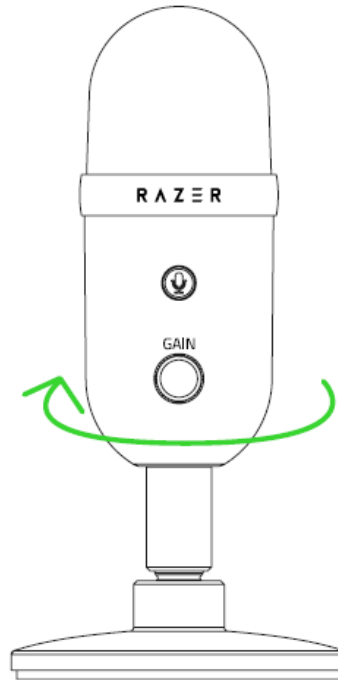
3. 技術的な仕様

マイク

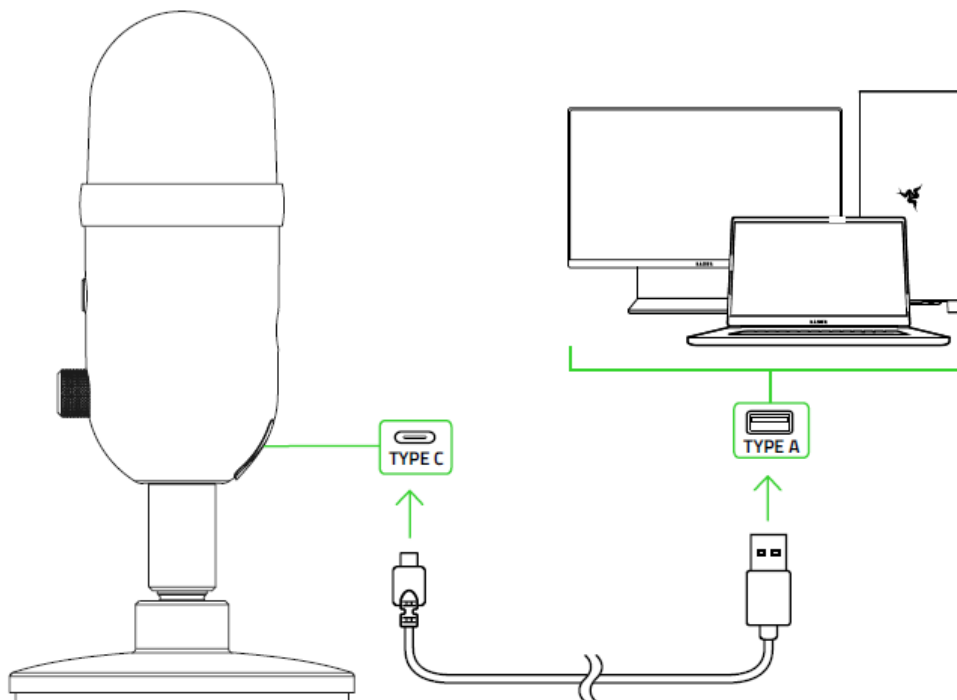
- 必要電力 / 消費電力: 5V / 350 mA
- サンプルレート: 48 KHz
- ビットレート: 24
- カプセル: 25 mm コンデンサーマイク
- 極性パターン: スーパーカーディオイドマイク
- 周波数特性: 20 Hz ~ 20 KHz
- 感度: -34 dB (1V / Pa (1 kHz))
- 最大 SPL: 120 dB
- S/N 比: 105 dB (A 特性周波数重み付け)

4. はじめに

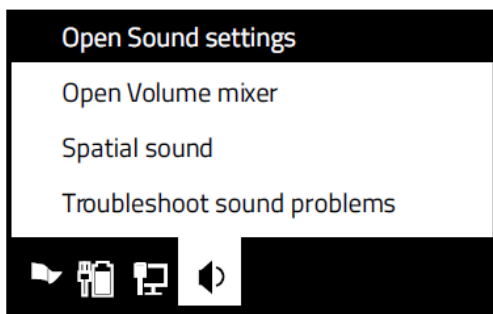
1. Razer Seiren V2 X をデスクスタンドベースにしっかりと固定します。



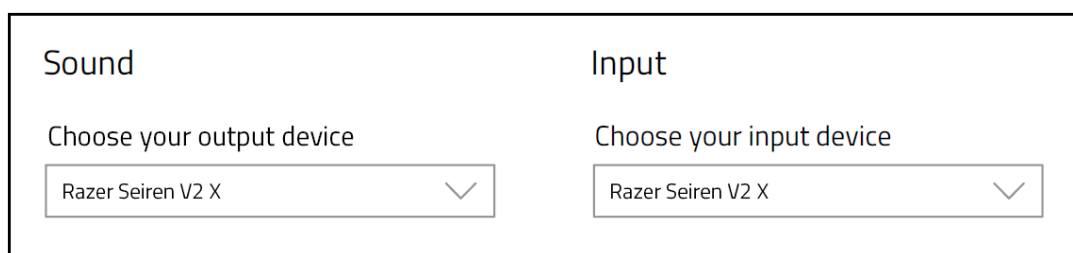
2. Type C - Type A ケーブルを使って PC の USB ポートにマイクを接続します。



3. PC 上でシステムトレイ内のサウンドアイコンを右クリックし、[サウンドの設定を開く] を選択します。



4. [サウンド] ウィンドウで、Razer Seiren V2 X をデフォルトの [出力] および [入力] デバイスとして設定します。

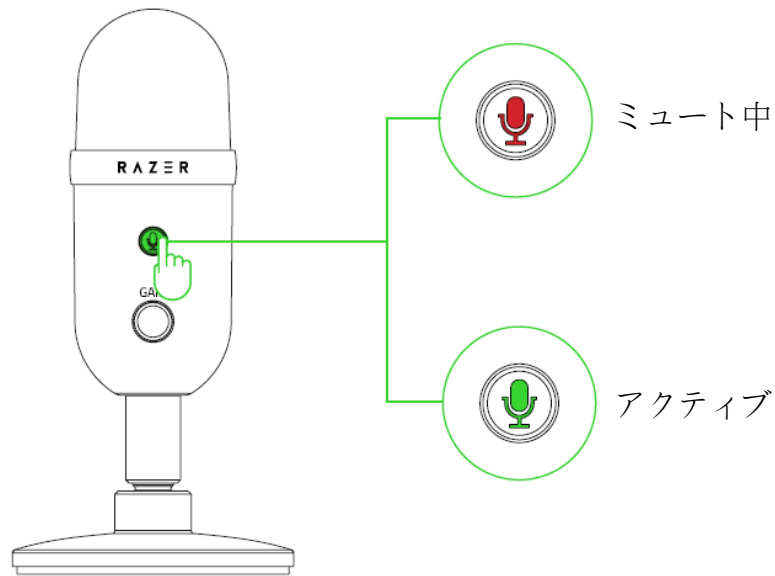


- i** デフォルトの出力デバイスとして設定する場合、ヘッドフォンなどのオーディオ出力デバイスは 3.5 mm ヘッドフォンポートに接続する必要があります。これによりオーディオ出力とレコーディングを同時に聴くことができます。

5. マイクの使い方

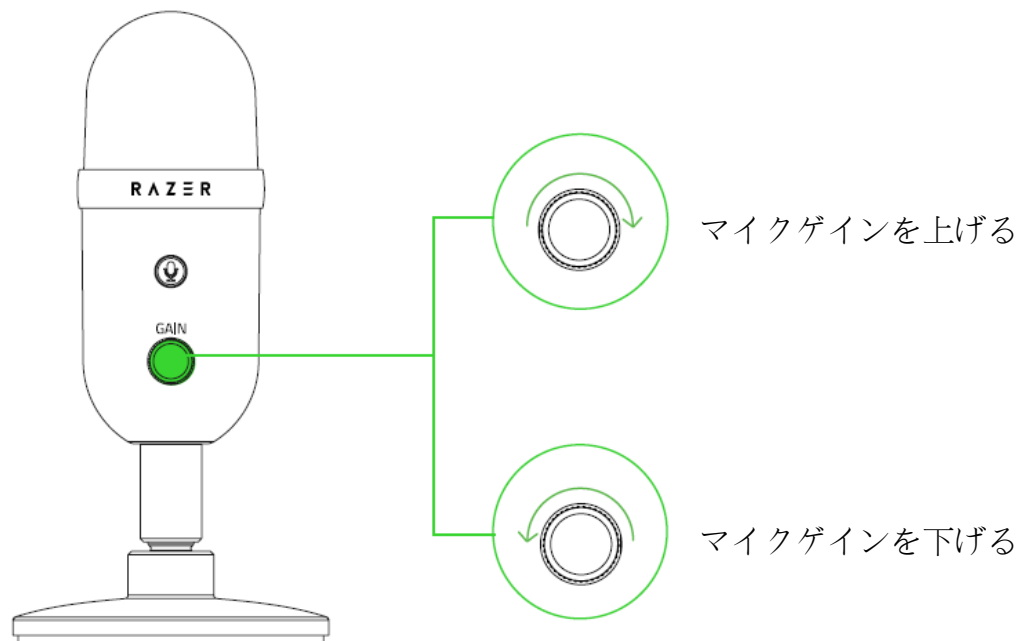
マイクのミュート

マイクミュートボタンを押すとマイクのミュート機能オン/オフが切り替わります。マイクがミュートになると、ボタンが赤色に点灯します。



マイクゲインの調整

マイクゲインコントロールノブを時計回りに回すとマイクの收音感度が上がり、反時計回りに回すと收音感度が下がります。マイクが周辺の音を拾いすぎている、十分に拾っていない場合はゲインの調節が推奨されます。



6. RAZER SEIREN V2 X の設定

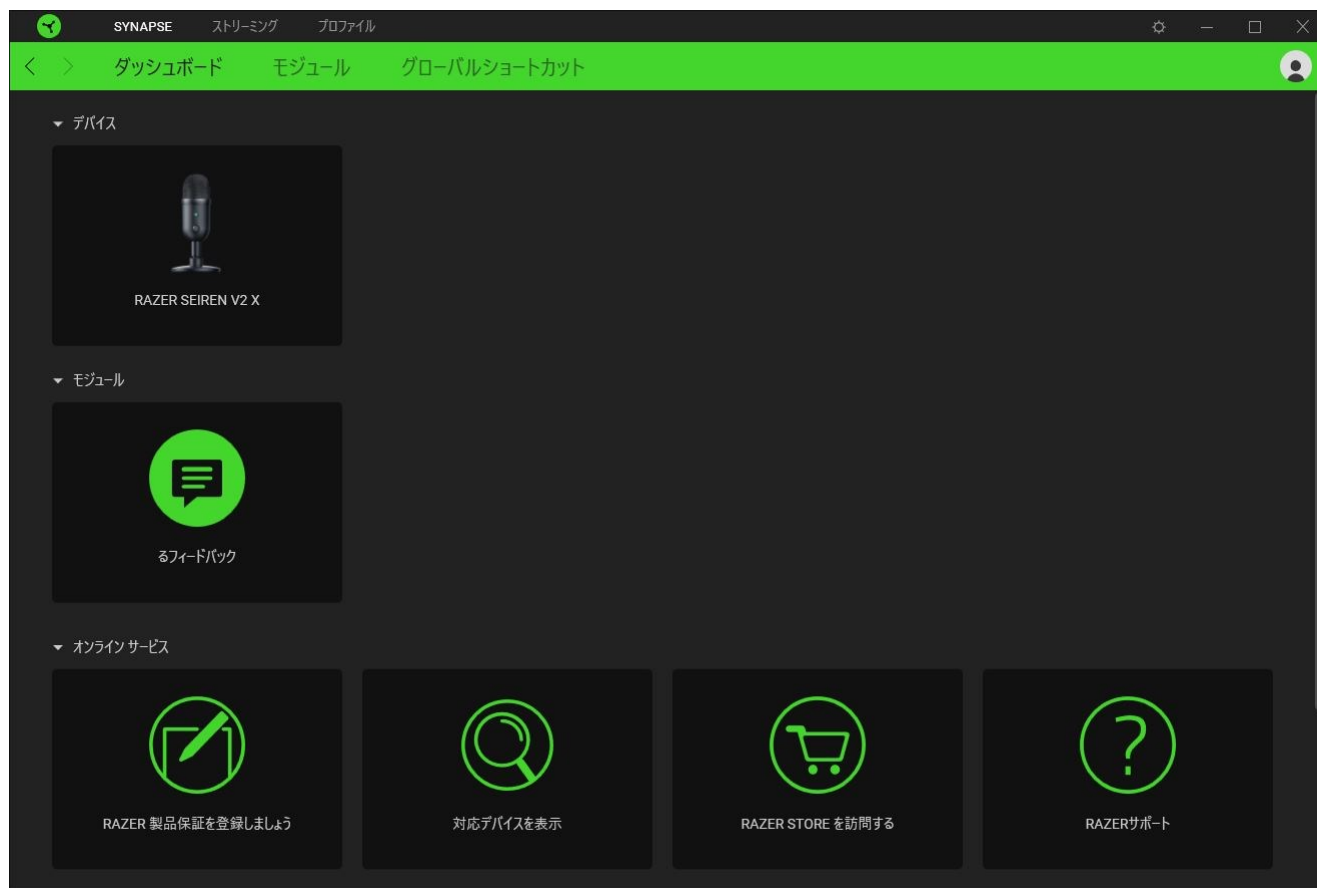
- i** 免責事項: インストール、アップデート、クラウドベースの機能についてはインターネット接続が必要です。Razer ID アカウントの登録が推奨されますが、これは任意です。示されたすべての機能は現在のソフトウェアバージョン、接続デバイス、サポートされるアプリとソフトウェアに基づいて変更される場合があります。

SYNAPSE タブ

Razer Synapse をインストールした後の初期起動画面では [Synapse] タブが表示されます。このタブでは [ダッシュボード] と [Chroma アプリ] の二つのサブタブを表示できます。

ダッシュボード

[ダッシュボード] サブタブでは Razer Synapse の概要が表示され、お手元の全ての Razer デバイス、モジュールならびにオンラインサービスにアクセスできます。



モジュール

[モジュール] サブタブには、インストールされているすべてのモジュールとインストール可能なモジュールが表示されます。



グローバル ショートカット

すべてのデバイスプロファイルで適用される、Razer Synapse 対応デバイスの入力からのカスタマイズ可能なキー組み合わせのバインド操作または Razer Synapse 機能。[>プロファイルについて詳細はこちら](#)

! Razer Synapse 対応デバイスの入力のみが認識されます。

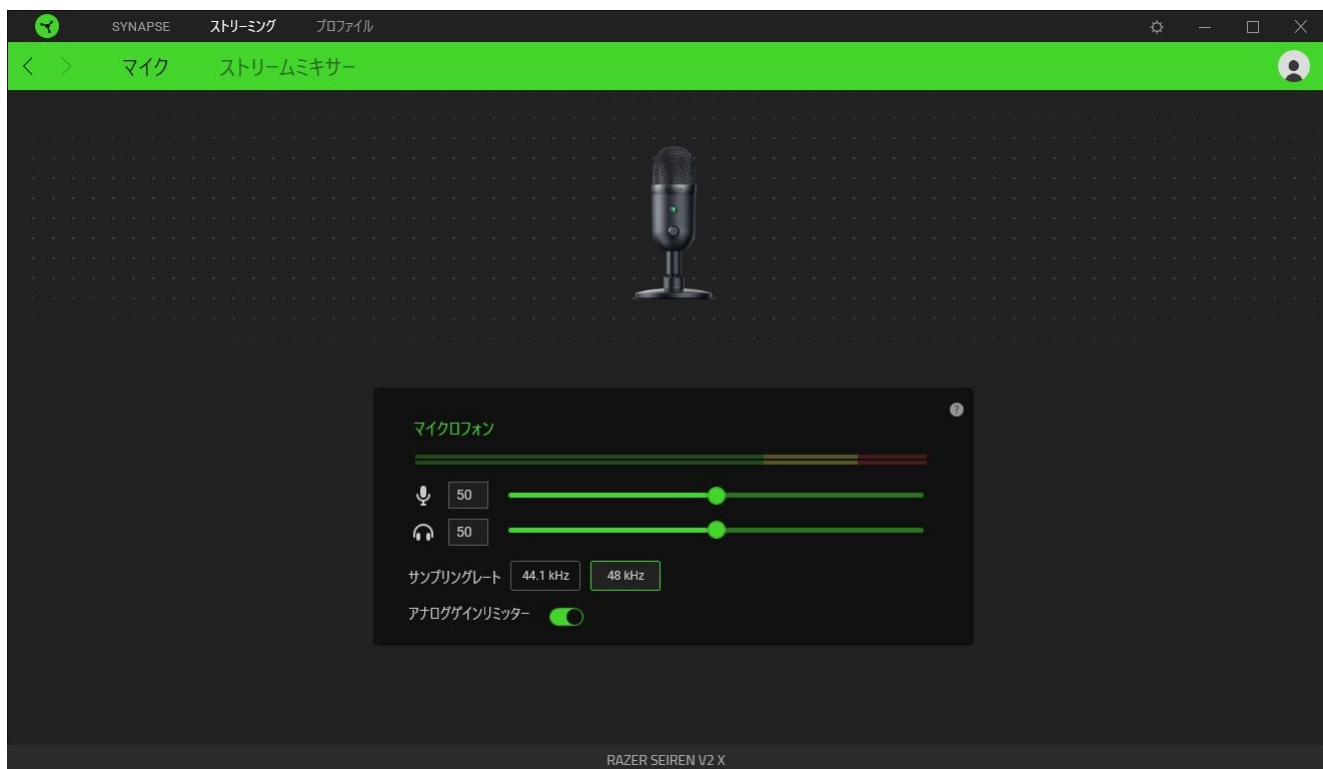


[ストリーミング] タブ

Razer Seiren V2 X のメインタブが [ストリーミング] タブです。ここから、マイクゲインとヘッドフォンの音量を調節したり、アナログゲインリミッターを有効化したり、特定のアプリケーションを入力チャンネルにルーティングして、1つのオーディオチャンネルにミックスしたりできます。s

マイク

[マイク] サブタブからは、マイクゲインとヘッドフォンの音量のミュートまたは調節を行えます。このページで入力音声の音量の確認、マイクのサンプリングレートの変更、ハイパスフィルターやアナログゲインリミッターなどの他の機能の有効化が可能です。



オーディオ入力カバー

入力音声の音量を表示します。

マイクゲイン

マイクゲイン アイコン (🎤) をクリックしてマイクをミュートしたり、スライダーを使用して感度を調整できます。

ヘッドフォン音量

スライダーを調節して 3.5 mm ヘッドフォン用ポートに接続したオーディオ出力デバイスの音量を増減したり、ヘッドフォン音量アイコン (🎧) をクリックしてミュートしたりできます。

サンプリングレート

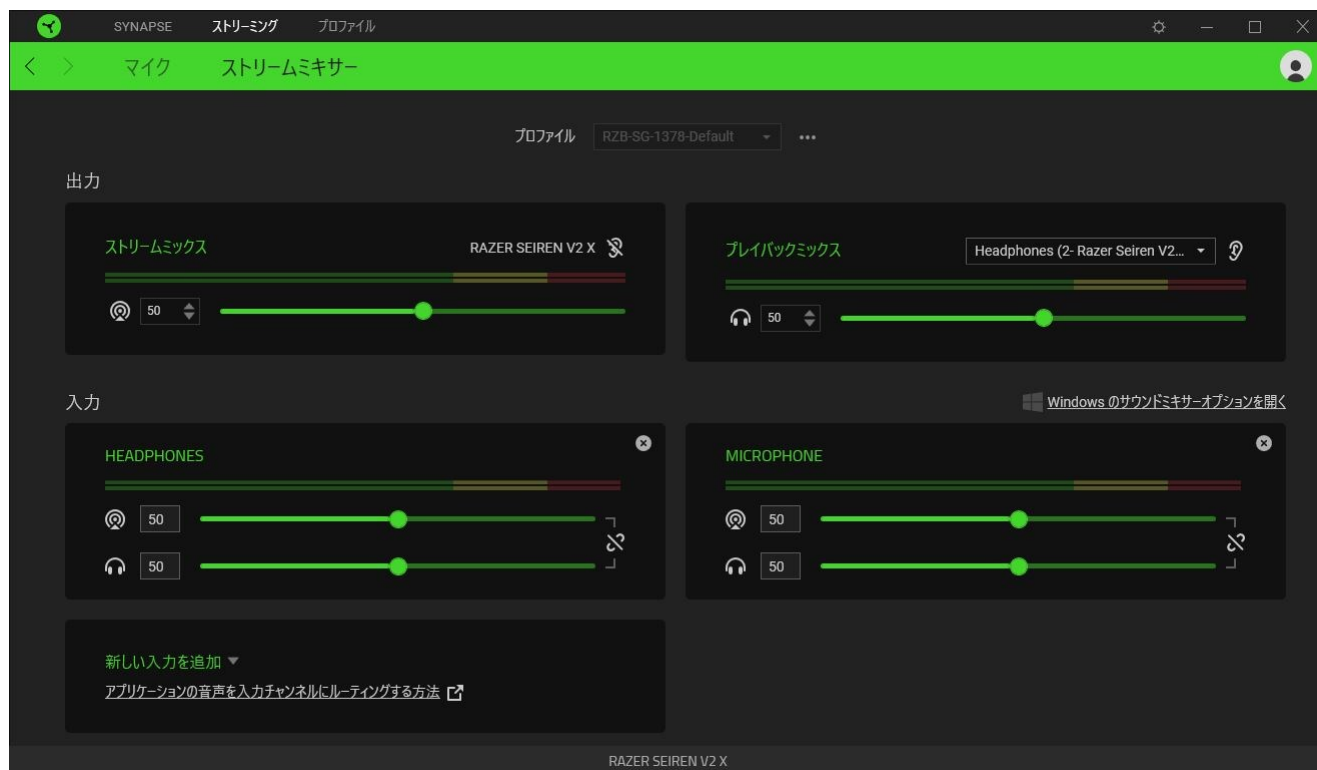
録音の解像度を設定します。サンプリングレートが高いほど、コンピューターは入力音声の情報を高頻度で受け取ることができ、音を正確にとらえ、再現性を向上できます。

アナログゲインリミッター

この機能を有効にして、録音における不快な音声の歪み、クリッピング、ピークを防ぎます。

ストリームミキサー

[ストリームミキサー] サブタブでは、1つのバーチャル出力チャンネルで、使用中のすべてのバーチャル入力チャンネルのモニタリング、個別調整、ミックスを行うことができます。このタブに適用された変更内容は、システム上およびクラウドストレージ上に自動保存されます。



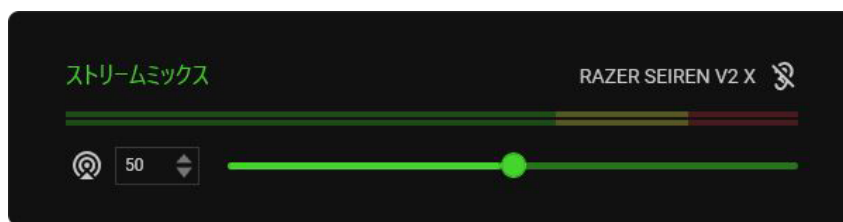
プロフィール

プロフィールはお使いの Razer デバイスの設定を維持するためのデータ保存先です。デフォルト設定ではプロフィール名はお使いのシステム名に基づいています。プロフィールの追加、インポート、名前変更、複製、エクスポート、または削除を行うには、プロフィールの対応する [その他] ボタン (●●●) を押します。

出力

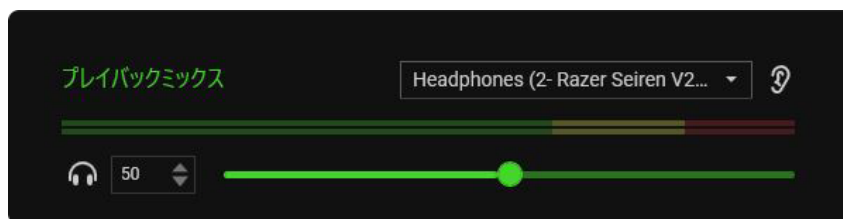
出力チャンネルは、Windows オペレーティングシステムにより入力デバイスとして認識されているバーチャルチャンネルです。Razer Synapse をインストールすると、次の出力チャンネルが使用できます。

- **ストリームミックス。**すべての入力チャンネルを1つのストリームにまとめます。このチャンネルを配信ソフトウェア（例: OBS、Twitch、Streamlabs など）のマイクまたは入力デバイスとして設定すると、Razer Synapse を使用して各チャンネルの音量を個別にコントロールできます。



❗ ストリームミックスのスライダーを調節して、録音 / ストリーミングで聞こえる音量を増減できます。配信ソフトウェアでストリームミックスを入力デバイスとして設定する手順は異なる場合があります。

- **プレイバックミックス**。選択した再生デバイスを使用してすべてのチャンネルを聴くことができます。マイクの 3.5 mm ヘッドフォンポートが、デフォルトで再生デバイスとして設定されています。



❗ プレイバックミックスのスライダーを調節してのみ、選択した再生デバイスの音量を増減できます。

両方の出力チャンネルで次のコントロールが使用できます。

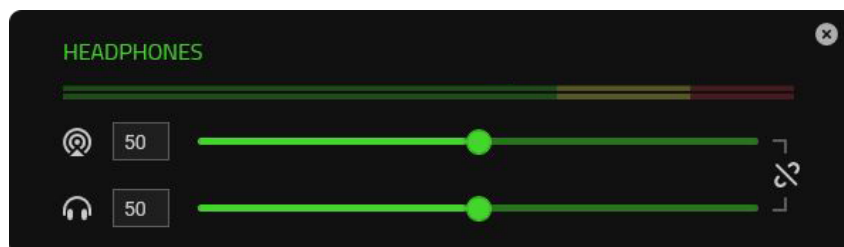
- **ストリームミックスのミュート (M)**。クリックしてストリームミックスのチャンネルをミュートします。
- **プレイバックミックスのミュート (M)**。クリックしてプレイバックミックスのチャンネルをミュートします。
- **モニタリングの有効化/無効化 (M)**。ストリームミックスまたはプレイバックミックスを聴きます。

Windows のサウンドミキサーオプションを開く

Windows の [アプリの音量とデバイスの設定] を開きます。ここでは、特定のアプリケーションをさまざまなバーチャル入力チャンネルにルーティングできます。[チャンネルのルーティングについて詳細はこちら](#)

入力

入力チャンネルは、Windows オペレーティングシステムにより出力デバイスとして認識されているバーチャルチャンネルです。アプリケーションをブラウザ、ヘッドフォン、ゲーム、サウンド効果、システム、音楽の入力チャンネルに割り当てることができ、他の入力デバイスは Aux (1 / 2 / 3) チャンネルに割り当てることができます。



特定のアプリケーションおよび/またはデバイスを入力チャンネルに割り当てることにより、配信ソフトウェアで 1 つのチャンネルを使用しながら、Razer Synapse で各チャンネルの音量を個別にコントロールできます。

すべての入力チャンネルで次のコントロールが使用できます。

- **スライダー**。ストリームミックスおよび/またはプレイバックミックスの対応するチャンネルの音量を調節します。
- **リンク (🔗)**。ストリームミックスおよびプレイバックミックスのスライダーをリンクさせて各設定の音量を相対的に調節できます。
- **ストリームミックスのミュート (🔇)**。クリックしてストリームミックスの対応するチャンネルをミュートします。
- **プレイバックミックスのミュート (🔇)**。クリックしてプレイバックミックスの対応するチャンネルをミュートします。
- **チャンネルの削除 (✕)**。ストリームミックスから対応する入力チャンネルを削除します。

チャンネルのルーティング / 追加

アプリケーションまたはデバイスが割り当てられていない入力チャンネルは使用できません。Razer Synapse で希望のアプリケーション/デバイスに入力チャンネルを追加する方法:

1. 割り当てるアプリケーションが実行されていることを確認してください。
2. Razer Synapse で [ストリームミキサー] サブタブに移動し、[Windows のサウンドミキサーオプションを開く] をクリックします。

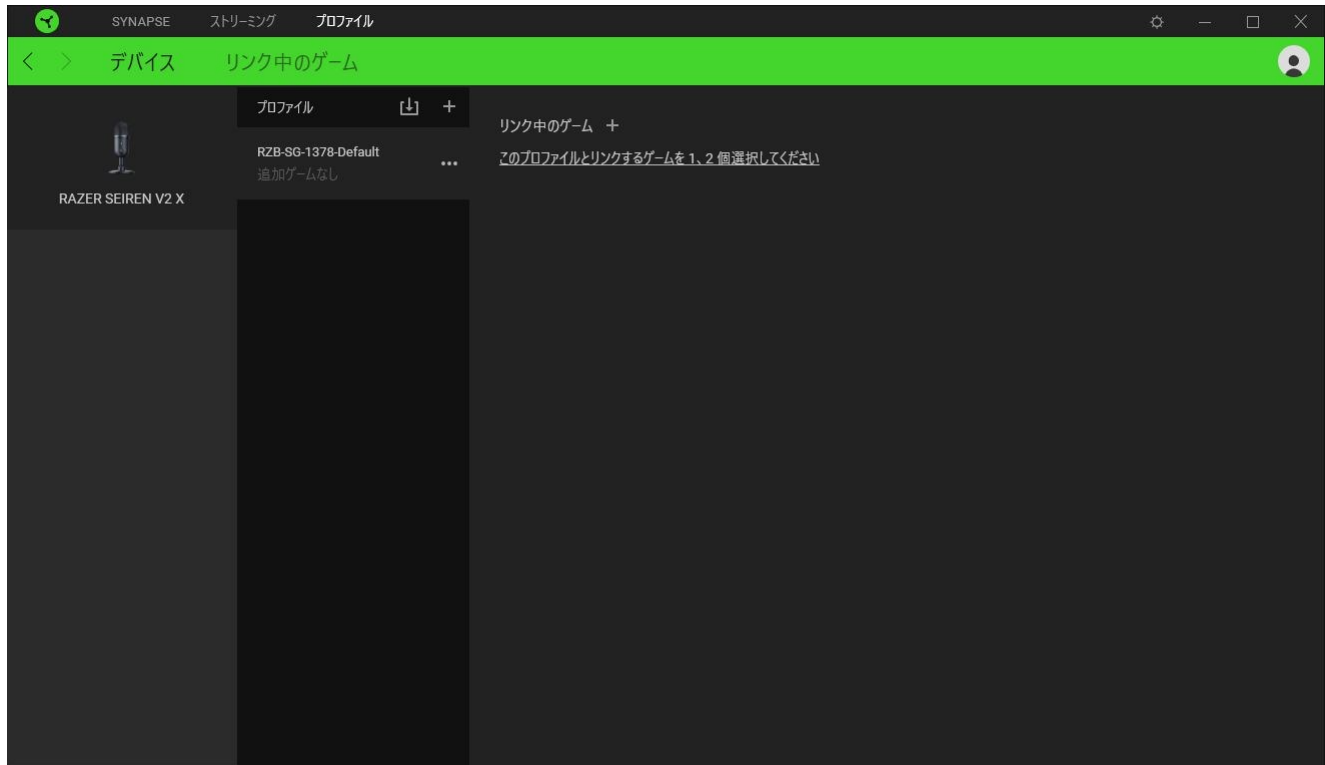
3. **【アプリの音量とデバイスの設定】** ウィンドウで、希望のアプリに移動し、**【出力】** を希望のバーチャル入力チャンネル（例: 音楽は Spotify、ブラウザは Google Chrome、Aux 1 はマイクなど）に設定します。
4. Razer Synapse で、**【新しい入力を追加】** をクリックし、ドロップダウンリストから新しく構成したバーチャルチャンネルを選択し、ストリームミックスに含めます。

プロフィール タブ

[プロフィール] タブはお使いの全プロフィールを管理し、ゲームやアプリケーションとリンクさせるために役立ちます。

デバイス

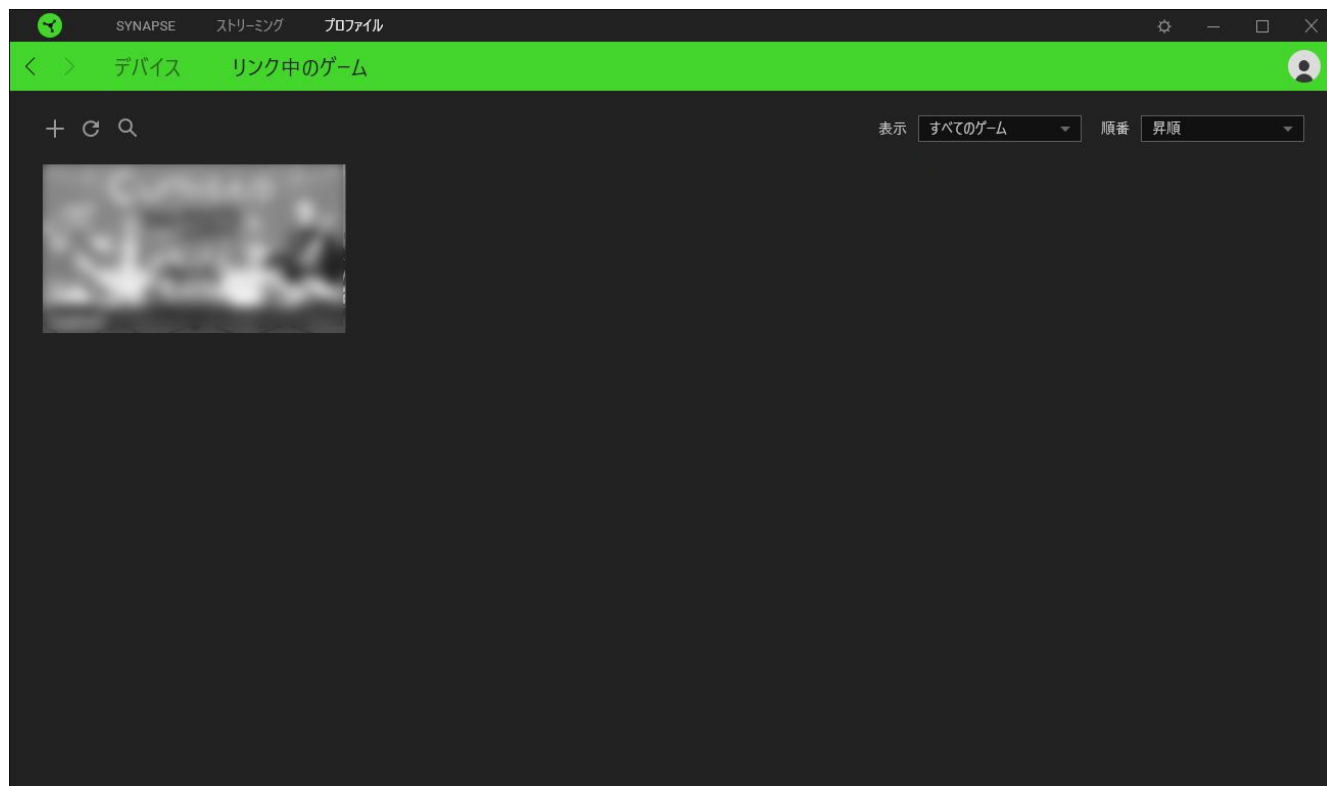
[デバイス] サブタブではどの Razer デバイスがどのプロフィール/Chroma 効果 を使用しているかを確認できます。



プロフィール/Chroma エフェクトは、インポートボタン（⌵）でコンピュータやクラウドからインポートできます。また、追加ボタン（+）で、選択したデバイス内の新しいプロフィールや、特定のゲームを対象にした Chroma エフェクトの作成が可能です。プロフィールの名前変更、複製または削除を行うには [その他] ボタン（⋮）を押します。[ゲームをリンク] オプションを使用すると、アプリケーションの実行時に、各プロフィールと Chroma エフェクトの両方またはいずれかが自動的に有効になるように設定できます。

リンクされたゲーム

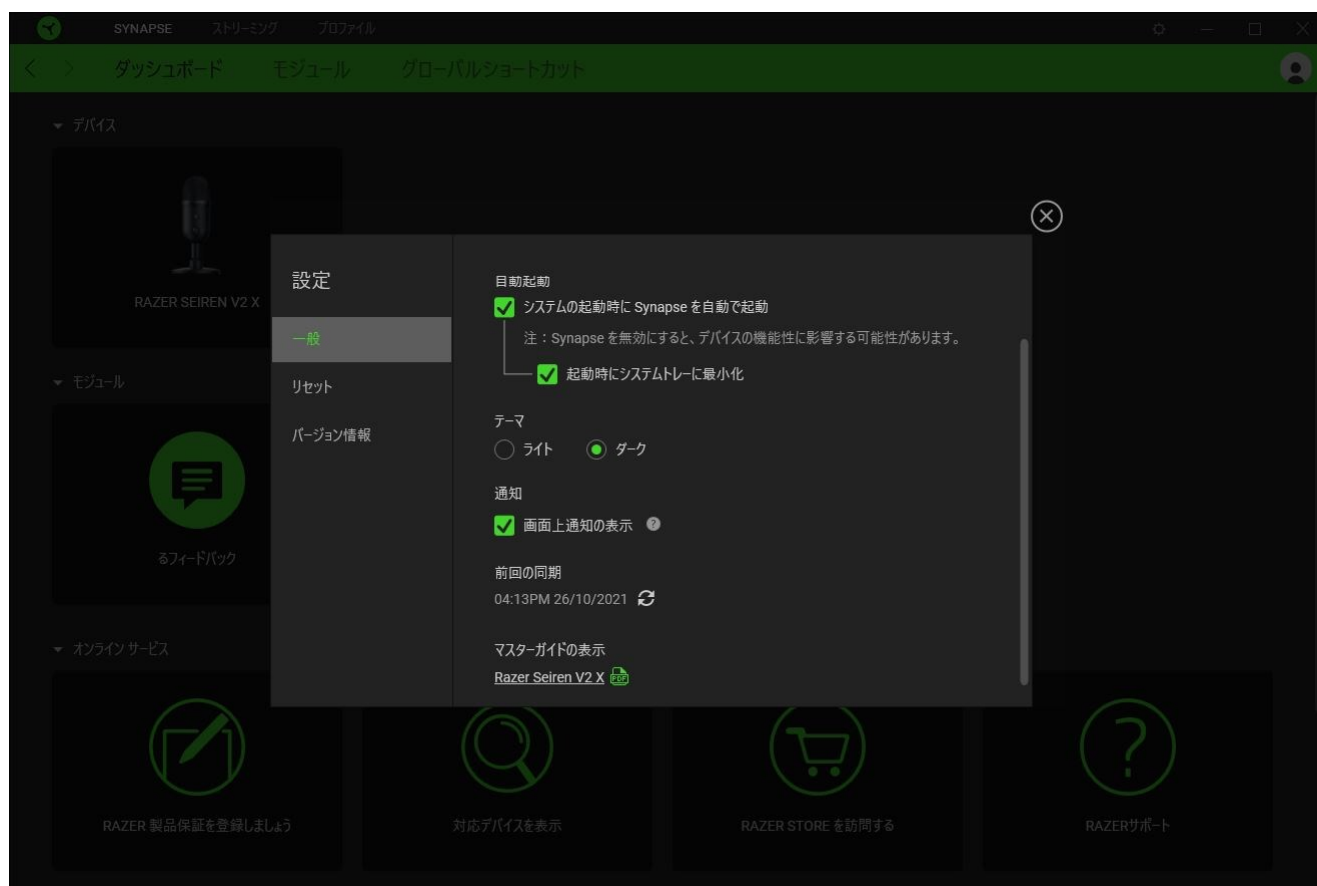
サブタブでは、ゲームの追加、ゲームとリンク中の周辺機器の表示、追加されたゲームの検索など、柔軟性の高い機能が利用できます。またゲームをタイトル順、最後のプレイ日時順、最大プレイ時間順で並べ替えることが可能です。追加されたゲームは Razer デバイスにリンクされていなくてもこちらに表示されます。



接続された Razer デバイスにゲームをリンクするには、リストからゲームをクリックし、[ゲームプレイ時に自動的に起動するデバイスとそのプロフィールを選択] リンクをクリックしてリンクする Razer デバイスを選択します。リンクが成立したら、対応するデバイスのその他ボタン (●●●) をクリックすると、特定のプロフィールを選択できます。

[設定] ウィンドウ

Razer Synapse で (⚙) ボタンをクリックしてアクセスできる [設定] ウィンドウでは、起動挙動と Razer Synapse の言表示語の設定、接続した各 Razer デバイスのマスターガイドの表示、あるいは接続した任意の Razer デバイスの出荷時設定へのリセットが可能です。



[一般] タブ

[設定] ウィンドウのデフォルトのタブです。[一般] タブでは、ソフトウェアの表示言語、起動時の動作、表示テーマを変更したり、接続されたすべての Razer デバイスのマスターガイドを表示することができます。さらに、プロフィールとクラウド (☁) の手動同期や、接続したすべての Razer デバイスやインストール済みモジュールのマスターガイドの表示が可能です。

[リセット] タブ

[リセット] タブでは、接続中の Razer デバイスを出荷状態にリセットできます。また Razer Synapse のチュートリアルがリセットされるため、次の再起動時に Razer Synapse の各種機能を改めて確認することができます。



Razer デバイスをリセットすると、選択したデバイスのオンボードメモリに保存されたすべてのプロフィール (該当する場合) が消去されます。

[バージョン情報] タブ

[バージョン情報] タブでは、簡単なソフトウェア情報と著作権宣言文が確認でき、利用条件に関するリンクが含まれています。このタブでソフトウェアアップデートを確認したり、Razer のソーシャルコミュニティにアクセスしたりできます。

7. 使用上の注意とメンテナンス

安全上のガイドライン

Razer Seiren V2 X の使用時に最大限の安全性を確保するため、以下のガイドラインに従うことを推奨します。

本製品の操作に問題が発生し、トラブルシューティングで解決できない場合は、本製品を電源から外し、Razer ホットラインに連絡をするか、support.razer.com でサポート情報をご確認ください。

本製品は分解しないでください。また、異常な電流負荷をかけて操作しないでください。保証が無効になります。

本製品が、液体、湿気、または水分などに触れないようにしてください。本製品は、所定の温度範囲 (0°C~40°C) 内で操作してください。温度がこの範囲外になった場合は、本製品のプラグを外したり、電源をオフにしたりして温度が最適レベルに安定するまでお待ちください。

大音量での使用を長時間続けると、聴覚に異常をきたす可能性があります。また、特定の国の行政機関では、聴覚に影響を起ささない音圧として 1 日 8 時間で最大 86dB を設定しています。したがって、長時間にわたり音楽を楽しむ際は、音量を快適なレベルまで下げることをお勧めします。聴覚を大事にしてください。

メンテナンスと使い方

Razer Seiren V2 X を最適な状態に保つには、最低限のメンテナンスが必要です。月に一度、溜まった汚れを取り除くため、デバイスを取り外して、デバイスを柔らかな布や綿棒などで掃除してください。石鹸や刺激の強い洗剤は使わないでください。

8. 法的権利

著作権および知的財産権情報

Copyright © 2025 Razer Inc. All rights reserved. Razer, “For Gamers. By Gamers.”, “Razer Chroma”, Razer のロゴは、の商標, 三つ首ヘビのロゴは、Razer Inc.および/または米国あるいはその他の国にある関連会社の商標または登録商標です。その他すべての商標は、各所有者の商標または所有物です。その他すべての登録商標および商標名はそれぞれの企業の所有物であり、本書で言及されるその他の企業および製品名はそれぞれの企業の商標の場合があります。

Windows and the Windows logo are trademarks of the Microsoft group of companies.

Razer Inc. (「Razer」) は、本マスターガイドに記載されている製品に関する、著作権、商標、企業秘密、特許、特許出願、またはその他の知的財産権を（登録、未登録に関わらず）所有することができます。本マスターガイドの提供により、上述の著作権、商標、特許、または他の知的所有権の使用許諾がお客様に付与される訳ではありません。Razer Seiren V2 X (「製品」) は、パッケージなどに掲載された写真と異なる場合があります。Razer は、上記のような違いまたは外観上の誤りには責任を負わないものとします。本書に記載されている情報は、予告なく変更される場合があります。

製品の限定保証

製品の限定保証の最新かつ現行の条件については、razer.com/warranty を参照してください。

法的責任の制限

いかなる場合も、Razer は、製品の流通、販売、転売、使用、または製品が使用できないことから生じる、いかなる利益損失、情報やデータの喪失、特別な、偶発的な、間接的な、懲罰的な、必然的な、または偶発的な損傷に責任を負いません。いかなる場合も、Razer 社の債務は、製品の小売購入額を超えることはないものとします。

一般条件

上記条件は、製品が購入された法域の法律の下で管理、解釈されるものとします。本書内のいずれかの条項が無効あるいは法的強制力がないと考えられる場合、その条項は（その条項が無効あるいは法的強制力がない限りにおいて）無効となり、残りの条項のいずれも無効になることなく、除外されるものとします。Razer 社は、いずれの条項も予告なしにいつでも。